

No.	003	—	2001	事務事業名	市有施設排出ごみ処理に関する事務										公的関与	2
-----	-----	---	------	-------	------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	---

P L A N	課 名	財政課		係 名	管財係		電話番号	089-966-4401		メールアドレス	zaisei@city.toon.lg.jp				
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	全部委託		実施計画	非該当		事業期間	年度 ~ 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	5 みんなでつくる協働・自立のまち		政策項目	5 自立した自治体経営の推進		主要施策	1 自主性・自立性の高い自治体運営の推進						
	事業の目的	市有施設の衛生的環境を維持するため。						根拠法令等							
	事業の手段	市有施設から排出されるごみを適切に処分します。						掲載計画							
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	最終目標				
		不燃ごみ排出量		総排出量		kg		目標	11,000	11,000	11,000	11,000			
								実績	13,200	13,890					
		粗大ごみ排出量		総排出量		kg		目標	4,600	4,600	4,600	4,600			
								実績	5,070	6,470					
故紙回収量		総回収量		kg		目標	47,000	47,000	47,000	47,000					
						実績	58,460	58,950							
D O	活動内容	①	市有施設で排出される不燃ごみの処分				④								
		②	市有施設で排出される粗大ごみの処分				⑤								
		③	市有施設で排出される故紙の回収												
	予算費目	会計	一般会計				費目名	総務				費			
	直接事業費		令和 4 年度決算		令和 5 年度決算		令和 6 年度予算		備 考						
		国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円								
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円								
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円								
		一般財源	3,403 千円		3,397 千円		4,155 千円								
		計 (A)	3,403 千円		3,397 千円		4,155 千円								
人件費 (B)	正職員工数・経費	0.123 人	781 千円	0.095 人	600 千円	0.095 人	600 千円								
	臨時職員工数・経費	0.030 人	63 千円	0.030 人	63 千円	0.000 人	0 千円								
	全体事業費 (A + B)	4,247 千円		4,060 千円		4,755 千円									
C H E C K - A C T I O N	一次評価者	管財係		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	現状維持
	項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)													
	必要性	市有施設で排出されたごみを適切に処理することは、施設の環境衛生維持で必要不可欠なことであり、今後も継続していく必要があります。													
	有効性	事業自体に変化はありませんが、施設環境衛生を保持するために継続的に行うべき事業です。													
	達成度	各施設の排出ごみは適切に処理されていますが、ごみの排出量は大幅に削減することは出来ていない状況です。													
	効率性	ごみの排出量を減らすことで、処理費用の削減を図ります。また、リサイクル紙類については売却収入が見込めます。													
	当面の課題	職員のごみの分別やリサイクル意識は、浸透しているものの、十分ではありません。今後も、環境配慮やごみ処分にかかるコスト意識の徹底をしていく必要があります。													
	改 革 計 画	職員に文書等で通知し、ごみの分別、再利用などリサイクルへの意識を向上させることで、環境への配慮を行います。また、ごみの排出量自体を減らすことにより処理にかかる費用を節約し、リサイクル紙類の売却により収入を確保します。													
	二次評価者	財政課長		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	方法改善
	二次評価での指摘事項	ごみの分別や減量化については、行政が率先して取り組む必要があります。そのためには、環境部門と連携の上、職員に対してごみの分別やリサイクル意識向上のための意識啓発を継続的に行うことが必要です。													

No.	003	—	2016	事務事業名	公有財産管理費（財産の取得、処分、管理に関する事務）										公的関与	2
-----	-----	---	------	-------	----------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	---

P L A N	課 名	財政課		係 名	管財係		電話番号	089-964-4401		メールアドレス	zaisei@city.toon.lg.jp				
	事業区分	内部管理事務・その他			事業運営方法	直営		実施計画	非該当	事業期間	年度 ～ 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	5 みんなでつくる協働・自立のまち			政策項目	5 自立した自治体経営の推進			主要施策	1 自主性・自立性の高い自治体運営の推進				
	事業の目的	公有財産等の資産を適正に把握するため。						根拠法令等							
	事業の手段	適正な公有財産の取得、処分、管理及び公有財産台帳の調整を行います。						掲載計画							
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由				単位		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	最終目標		
		台帳データ確認件数(建物)		適正な業務量を把握できるため				件	目標	—	965	0	965		
									実績	—	965				
		台帳データ確認件数(土地)		固定資産台帳と既存財産台帳で数値の突合を行うデータ(土地)の件数				件	目標	—	—	16,598	16,598		
									実績	—	—				
							目標								
							実績								
D O	活動内容	①	普通財産等の取得に関する事務						④	財産台帳の整備に関する事務					
		②	普通財産等の処分に関する事務						⑤	建物災害共済に関する事務					
		③	財産管理に係る運営事務												
	予算費目	会計	一般会計				費目名	総務				費			
	直接事業費		令和 4 年度決算		令和 5 年度決算		令和 6 年度予算		備 考						
		国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円								
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円								
		その他特定財源	1,460 千円		10,359 千円		1,768 千円								
		一般財源	0 千円		0 千円		0 千円								
		計(A)	1,460 千円		10,359 千円		1,768 千円								
人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.243 人	1,534 千円	0.243 人	1,534 千円								
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		1,460 千円		11,893 千円		3,302 千円									
C H E C K - A C T I O N	一次評価者	管財係		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	民間委託等
	項目	評 価 項 目 の 説 明 （一次評価者のコメント）													
	必要性	高度成長期に集中整備された既存の建物が老朽化する中、財産の管理については、今後も継続して行う必要があります。													
	有効性	将来的な市民ニーズの変化に対応するため、総合管理計画の改訂を定期的に行うことにより、事業内容がマンネリ化しないよう努めます。													
	達成度	令和5年度に実施した総合管理計画の改訂にあわせて、建物については、建物共済の見直し資料との突合により、ある程度精度が上がりましたが、土地については、引き続き調整が必要な状況です。													
	効率性	他の業務(地方公会計財務書類作成支援委託業務)の一環で固定資産台帳の整備を行うことにより、委託に係る費用を抑制しています。													
	当面の課題	平成24年度当初より基幹系システムでの運用を行う予定でしたが、調整ができなかったため現在調整を行っています。なお、土地については、かなり錯誤があると思われるため、更なる調整が必要です。													
	改 革 計 画	固定資産台帳データと既存財産台帳データをベースにした財産台帳システムについて、システム提供事業者による整備作業を進めており、令和6年度中の本稼働を予定しています。													
	二次評価者	財政課長		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	方法改善
	二次評価での指摘事項	固定資産台帳データと公有財産台帳データの一致に向けて作業を進める必要があります。また、未利用地の売却について、検討が必要です。													

No.	003	—	2036	事務事業名	物品購入に関する事務										公的関与	2
-----	-----	---	------	-------	------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	---

P L A N	課 名	財政課		係 名	管財係		電話番号	089-966-4401		メールアドレス	zaisei@city.toon.lg.jp				
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	直営		実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 期間設定なし					
	総合計画	政策目標	5 みんなでつくる協働・自立のまち		政策項目	5 自立した自治体経営の推進		主要施策	1 自主性・自立性の高い自治体運営の推進						
	事業の目的	庁内で使用する消耗品（文具やコピー用紙等）を過不足なく調達し、業務に支障が出ないようにするため。						根拠法令等							
	事業の手段	各課で共通して使用する消耗品を財政課で取りまとめて発注します。						掲載計画							
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由				単位		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	最終目標		
		消耗品不足回数		消耗品庫内の共通物品のストックが無くなった回数				回	目標	20	20	20	20		
		コピー用紙不足回数		作業室のコピー用紙のストックが無くなった回数				回	目標	0	0	0	0		
									実績	40	47				
									実績	0	0				
D O	活動内容	①	庁内で使用する消耗品の発注						④						
		②	共通物品の単価契約						⑤						
		③													
	予算費目	会計	一般会計				費目名	総務				費			
	直接事業費		令和 4 年度決算		令和 5 年度決算		令和 6 年度予算		備 考						
		国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円								
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円								
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円								
		一般財源	3,199 千円		3,037 千円		3,618 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.481 人	3,055 千円	0.481 人	3,037 千円	0.481 人	3,037 千円							
臨時職員工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		6,254 千円		6,074 千円		6,655 千円									
C H E C K ・ A C T I O N	一次評価者	管財係		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	現状維持
	項目	評 価 項 目 の 説 明 （一次評価者のコメント）													
	必要性	各種業務におけるDX化は進んでいますが、依然として再生紙や消耗品は使用する機会が多いため、引き続き物品の調達が必要となります。													
	有効性	各課で共通して使用する消耗品を単価契約することで、経費の削減に繋がり、財政課で取りまとめて発注を行うことで、事務処理の手間が省かれています。													
	達成度	使用頻度の低い消耗品については、ストックが無くなってから発注をかけることがありますが、コピー用紙等の重要な物品については常にストックがあるよう管理しています。													
	効率性	詰替品や中古品の使用を推奨し、経費の削減に努めています。													
	当面の課題	消耗品やコピー用紙等については、基本的に常備をしているため、職員のコスト意識の低下が懸念されます。													
	改 革 計 画	再利用可能な品目については、再利用を行い、可能な限り新品の購入を減らしていきます。また、DX化に伴い、コピー用紙等の利用低減にも努めます。													
	二次評価者	財政課長		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	方法改善
	二次評価での指摘事項		各課で共通して使用する消耗品について、単価契約による購入を行うことで、全体的な事務の合理化に繋がり、効率的な財政運営に寄与しています。 今後も引き続き物品の在庫管理を徹底し、職員への節約意識の醸成に努めてください。												